

平成3年度秋冬作芝関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成3年度秋冬作芝生関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は平成4年7月23日、札幌市内のポールスター札幌において開催された、又、翌24日には札幌国際カントリー倶楽部輪厚コースにて現地研究会が開催された。会議には試験受託関係者11名、委託関係者38名、計49名が参

集し、除草剤13剤(72点)、生育調節剤5剤(24点)について試験成績の報告と検討が行われた。

検討の結果、判定された内容について次表に掲げる。

平成3年度 秋冬作芝生関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤及び判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬 剤 名 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	試験の種類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または試験中	試験設計〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量I>/a; 処理方法; 比〕 比較薬剤	今回の判定	判 定 の 内 容
1. AC-768SC フロアブル 〔日本サイアナミッド〕	イマザキンアンモニウム塩……………9 ベンディメタリン……………36	適用性 新 規	東日本G研、 南箱根CC、 桑名CC、 中国G研、 浜松CC、 西日本G研。 (6)	〔(コウライシバ・ノシバ)一年生雑草全般、多年生イネ科〕 秋期雑草発生揃期; 30, 40, 50ml/a<200~250>; 全面茎葉兼土壌処理。	継	・効果・薬害の確認。
2. AC-769SC フロアブル 〔日本サイアナミッド〕	イマザキン……………8.5 ベンディメタリン……………36	適用性 新 規	東日本G研、 桑名CC、 中国G研、 西日本G研。 (4)	〔(コウライシバ・ノシバ)一年生雑草全般、多年生イネ科〕 秋期雑草発生揃期; 30, 40, 50ml/a<200~250>; 全面茎葉兼土壌処理。	継	・効果・薬害の確認。
3. DPX-T76 顆粒水和 〔デュポン・ジャパン、丸和バイオケミカル〕	メトスルフロメチル……………60	適用性 継 続	赤城国際CC、植調研、 南箱根CC、 桑名CC。 (4)	〔(ノシバ)広葉雑草全般〕 雑草発生揃~生育初期; 0.2, 0.4g/a<20>; 茎葉処理。 比)慣行薬剤。	実・継	〔(コウライシバ、ノシバ)広葉雑草〕 ・雑草発生始期~生育初期。 ・0.2~0.4g/a<20>。 ・茎葉処理。 継: 洋芝について。

薬 剤 名 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継続の別	試験実施場所 ()=中間または試験中	試験設計 〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> 1>/a; 処理方法; 比〕 比較薬剤	今回の判定	判 定 の 内 容
3. DPX-T76 顆粒水和 (つづき)		適用性 継 続	那須ナーセリー, 東日本G研. (2)	〔(ベントグラス)広葉雑草全般〕 雑草発生揃～生育初期; 0.2, 0.4 g/a <20>; 茎葉処理. 比〕慣行薬剤.		
〔デュボン・ジャパン, 丸和パイオケミカル〕		適用性 継 続	札幌国際CC, 札幌後楽園CC. (2)	〔(ケンタッキーブルーグラス)広葉雑草全般〕 雑草発生揃～生育初期; 0.2, 0.4 g/a <20>; 茎葉処理. 比〕慣行薬剤.		
4. DPX-F6025 顆粒水和	クロリムロンエチル……………25	適用性 継 続	植調研, 西宮CC, 中国G研. (3)	〔(コウライシバ)広葉雑草全般, ヒメクグ〕 雑草発生揃～生育初期; 0.5, 0.75, 1 g/a <20>; 茎葉処理. 比〕慣行薬剤.	実・継	〔(コウライシバ, ノシバ)一年生広葉雑草, ヒメクグ〕 ・雑草発生始期～生育初期. ・0.5～1.0 g/a <20>. ・茎葉処理. 継: 多年生広葉雑草について.
〔デュボン・ジャパン, 丸和パイオケミカル〕		適用性 継 続	鬼怒川GC, 東日本G研, 大月CC, 西日本G研. (4)	〔(ノシバ)広葉雑草全般, ヒメクグ〕 雑草発生揃～生育初期; 0.5, 0.75, 1 g/a <20>; 茎葉処理. 比〕慣行薬剤.		
5. DPX-E9636 顆粒水和	新規化合物……………25	適用性 新 規	東日本G研, 鳥取園試. (2)	〔(コウライシバ)一年生雑草全般, 多年生広葉全般〕 雑草発生揃～生育初期(スズメノカタビラ3葉期まで); 0.25, 0.5, 0.75 g/a <20>; 茎葉処理. 比〕慣行薬剤.	継	・成分未公開.
〔デュボン・ジャパン, 丸和パイオケミカル〕		適用性 新 規	植調研, 南箱根GC, 中国G研, 西日本G研. (4)	〔(ノシバ)一年生雑草全般, 多年生広葉全般〕 雑草発生揃～生育初期(スズメノカタビラ3葉期まで); 0.25, 0.5, 0.75 g/a <20>; 茎葉処理. 比〕慣行薬剤.		
6. HSW-831① 液	エンドタール……………1.5	適用性 継 続	東日本G研, 中国G研, 西日本G研; 2カ所. (4)	〔(コウライシバ)スズメノカタビラ〕 雑草発生初～生育期; 800, 1,200 ml/a <20>; 全面茎葉処理. 比〕HSW-831液: 80 ml/a <20>.	実・継	〔(コウライシバ)スズメノカタビラ〕 ・雑草生育初期～生育期(芝休眠期). ・800～1,200 ml/a <20>. ・茎葉処理. 継: 処理時期について.
〔三 共〕						

薬 剤 名 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種 類 新・継 続 の 別	試験実施場所 (数) ()=中間または試験中	試験設計 ((対象芝) 対象雑草 処理時期; 処理薬量<水量I>/a; 処理方法; 比) 比較薬剤	今回の判定	判 定 の 内 容
7. KUH-902 フロアブル 〔クミアイ化学〕	オルソベンカーブ ……………35 アトラジン…… 5 M C P P ……10	適用性 継 続	東日本G研, 兵庫農技セ, 西日本G研. (3)	〔 (コウライシバ) 一年生雑草全般 多年生広葉全般〕 雑草発生前～発生始期; 100, 125, 150 ml/a <20>; 全面茎葉兼土壌処理. 比) ランリード水和: 125 g/a <20>.	実・継	〔 (コウライシバ, ノシバ) 一年生雑草〕 ・雑草発生前～始期. ・100 ~ 150 ml/a <20>. ・土壌処理. 継: 多年生雑草について.
		適用性 継 続	鬼怒川GC, 大月CC, 西宮CC. (3)	〔 (ノシバ) 一年生雑草全般, 多年生広葉雑草全般〕 雑草発生前～発生始期; 100, 125, 150 ml/a <20>; 全面茎葉兼土壌処理. 比) ランリード水和: 125 g/a <20>.		
8. クロルフタリム肥料8 粒 〔三菱化成〕	クロルフタリム ……………0.5 (肥料N-P ₂ O ₅ -K ₂ O ……8-8-8)	適用性 新 規	東日本G研, 鳥取園試, 西日本G研. (3)	〔 (日本芝) 一年生雑草全般〕 雑草発生前; 5, 6 kg/a; 全面土壌処理.	継	・効果・薬害の確認.
9. クロルフタリム肥料10 粒 〔三菱化成〕	クロルフタリム ……………0.5 (肥料N-P ₂ O ₅ -K ₂ O ……10-10-10)	適用性 新 規	東日本G研, 鳥取園試, 西日本G研. (3)	〔 (日本芝) 一年生雑草全般〕 雑草発生前; 5, 6 kg/a; 全面土壌処理.	継	・効果・薬害の確認.
10. MCPP 液 〔MCPP普及会 (事; ローヌ・プーラン)〕	M C P P ……50	適用性 新 規	札幌後楽園CC, 札幌芙蓉CC, 太平洋C, 札幌不二ロイヤルGC, 廣済堂札幌GC. (5)	〔 (洋芝) 多年生広葉全般〕 雑草生育期; 50, 75, 100 ml/a <10~20>; 茎葉処理.	実・継	〔 (日本芝, ケンタッキーブルーグラス) 広葉雑草全般〕 ・雑草生育盛期. ・50~100ml/a <10~20>. ・茎葉処理. 継: 効果・薬害の確認.
11. NC-335水和 〔日産化学〕	未公開	作用性 新 規	植調研. (1)	〔 (日本芝) 一年生雑草全般〕 別途協議; 10, 20, 30 g/a <20>. 比) シマジン30 g .	継	・成分未公開.
		適用性 新 規	宇都宮大学, 関西G研, 中国G研, 西日本G研. (4)	〔 (コウライシバ) 一年生雑草全般〕 秋期イネ科雑草発生前; 10, 20, 30 g/a <20>; 全面土壌処理. 比) シマジン30 g .		

薬 剤 名 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場 所 (数) ()=中間ま たは試験中	試験設計 〔(対象芝)対象 雑草〕 処理時期; 処理薬量<水 量1>/a; 処理方法; 比〕 比較薬剤	今 回 の 判 定	判 定 の 内 容
11. NC-335水和 (つづき) 〔日産化学〕		適用性 新 規	東日本G研, 琵琶湖GC. (2)	〔(ノシバ)一年生雑草全般〕 秋期イネ科雑草発生前; 10, 20, 30 g/a <20>; 全面 土壌処理. 比) シマジン 30 g.		
12. プロジアミン 顆粒水和	プロジアミン…63	適用性 継 続	那須ナーセ リー, 東日 本G研, 西 日本G研. (3)	〔(ベントグラス)一年生雑 草全般: キク科は除く〕 雑草発生前; 8, 12, 16 g /a <25>; 全面土壌処理.	継	〔(コウライシバ, ノシ バ, ベントグラス, ケ ンタッキーブルーグラ ス)一年生雑草(キク 科除く)〕 ・雑草発生前. ・コウライシバ, ノシ バ: 12~24 g/a <25>. ・ベントグラス, ケン タッキーブルーグラ ス: 12~16 g/a <25>. ・土壌処理. 継: 薬量と持続効果につ いて.
		薬 害 継 続	那須ナーセ リー. (1)	〔(ベントグラス)〕 雑草発生前; 24, 32 g/a <25>; 全面土壌処理.		
		適用性 継 続	太平洋C, 那須ナーセ リー. (2)	〔(ケンタッキーブルーグラ ス)一年生雑草全般: キク 科は除く〕 雑草発生前; 8, 12, 16 g /a <25>; 全面土壌処理.		
		薬 害 継 続	那須ナーセ リー. (1)	〔(ケンタッキーブルーグラ ス)〕 雑草発生前; 24, 32 g/a <25>; 全面土壌処理.		
		適用性 継 続	新沼津CC, 西日本G研. (2)	〔(バミューダグラス)一年 生雑草全般: キク科は除く〕 雑草発生前; 8, 12, 16 g /a <25>; 全面土壌処理.		
		薬 害 継 続	西日本G研. (1)	〔(バミューダグラス)〕 雑草発生前; 24, 32 g/a <25>; 全面土壌処理.		
〔SDSバイオテ ック〕		適用性 継 続	植調研, 東 日本G研, 西日本G研. (3)	〔(コウライシバ)一年生雑 草全般: キク科は除く〕 雑草発生前; 24, 36, 48 g /a <25>; 全面土壌処理.		
13. プロジアミン 肥料 粒	プロジアミン ……………0.24 肥料…8-8-8	適用性 新 規	東日本G研, 中国G研, 西日本G研. (3)	〔(コウライシバ)一年生雑 草全般: キク科は除く〕 雑草発生前; 4, 5, 6 kg/a <25>; 全面土壌処理.	継	・効果・薬害の確認.
〔昭和化成肥料, SDSバイオテ ック〕						

薬 剤 名 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継続	試験実施場所 ()=中間または試験中	試験設計 〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量/ $\geq$ /a; 処理方法; 比〕 比較薬剤	今回の判定	判 定 の 内 容
14. RC-8602 水和 〔エイゲン協議会 (事; 大日本インキ)〕	ピリブチカルブ ……………47	適用性 継 続	植調研, 大月CC, 関西G研. (3)	〔(ノシバ)一年生イネ科全般〕 雑草発生前; 75, 100, 150 g/a<20~30>; 全面土壌処理. 比) 慣行薬剤.	実・継	〔(日本芝, ペントグラス, ケンタッキーブルーグラス)一年生イネ科雑草〕 ・秋期雑草発生前(芝生育期). ・75~150 g/a<25>. ・土壌処理. 継: 反復処理について.
		適用性 継 続	札幌国際CC, 太平洋C, 那須ナーセリー. (3)	〔(ケンタッキーブルーグラス)一年生イネ科全般〕 雑草発生前; 75, 100, 150 g/a<20~30>; 全面土壌処理. 比) 慣行薬剤.		
15. RPJ-832 フロアブル 〔ロース・プーラン〕	ビフェノックス ……………38	適用性 新 規	太平洋C, 那須ナーセリー, 東日本G研, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(ペントグラス)一年生イネ科全般〕 雑草発生前~始期; 50, 75, 100ml/a<15~20>; 土壌処理. 比) ロンパー乳: 150ml/a<15~20>.	継	・効果・薬害について.
16. SL-160水和 〔石原産業〕	フラザスルフロン ……………10	作用性 継 続	植調研, 東日本G研, 中国G研, 西日本G研. (4)	〔(日本芝)スギナ〕 秋, スギナの茎葉がまだ緑色を保っている時期; 3.5, 5, 7.5 g/a<15>; 茎葉処理. 比) 慣行薬剤.	実	〔(日本芝)一年生雑草全般および多年生広葉雑草〕 一年生雑草: ・発生始. ・2.5~5 g/a<15>. ・茎葉処理. ただし, スズメノカタビラは発生前, 土壌処理. 多年生広葉雑草: ・発生始. ・5~7.5 g/a<15>. ・茎葉処理. スギナ: ・生育期. ・3.5~7.5 g/a<15>. ・茎葉処理.
17. TH-913㊹ フロアブル 〔武田薬品〕	イマズスルフロン ……………10	適用性 継 続	植調研, 浜松CC, 桑名CC, 中国G研. (4)	〔(コウライシバ)広葉雑草全般, ヒメクグ, ハマスゲ〕 雑草発生初期; 50, 80, 100ml/a<20~30>.	実・継	〔(コウライシバ, ノシバ, ペントグラス)広葉雑草全般〕 ・雑草発生始期~生育初期. ・50~100ml/a<20~30>. ・茎葉処理. 継: ケンタッキーブルーグラスについて. ヒメクグ, ハマスゲについて.

薬 剤 名 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場 所 (効 ()=中間ま たは試験中	試験設計 〔(対象芝)対象 雑草〕 処理時期; 処理薬量<水 量I>/a; 処理方法; 比) 比較薬剤	今 回 の 判 定	判 定 の 内 容
17. TH-913® フロアブル (つづき)		適用性 継 続	鬼怒川CC, 東日本G研, 西日本G研, 琵琶湖CC. (4)	〔(ノシバ)広葉雑草全般, ヒメクグ, ハマスゲ〕 雑草発生初期; 50, 80, 100 ml/a <20~30>.		
		適用性 継 続	赤城国際C C, 東日本 G研, 中国 G研. (3)	〔(ベントグラス)広葉雑草 全般, ヒメクグ, ハマスゲ〕 雑草発生初期; 50, 80, 100 ml/a <20~30>.		
		適用性 継 続	札幌国際C C, 札幌後 楽園CC, 札幌GC. (3)	〔(ケンタッキーブルーグラ ス)広葉雑草全般, ヒメク グ, ハマスゲ〕 雑草発生初期; 50, 80, 100 ml/a <20~30>.		
〔武田薬品〕						

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (委託者名)	有効成分および含有量 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場 所 (効 ()=中間ま たは試験中	試験設計 [(対象芝)対象 雑草] 処理時期; 処理薬量<水 量>/a; 処理方法; 比) 比較薬剤	今 回 の 判 定	判 定 の 内 容
1. GRH-900 微粒	キチン物質……25	作用性 新 規	植調研, 東 日本G研, 琵琶湖CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	[(コウライシバ)秋期の緑 色保持] 10月初旬より15日毎: 3~ 4回; 5, 10kg/a 1回; 全 面土壌処理.	継	・効果・薬害の確認.
〔保土谷化学〕						
2. MGO-2	野生果実発酵物質	適用性 新 規	東日本G研, 中国G研, 西日本G研. (3)	[(ベントグラス)生育促進] ①発芽後2週間5~7日毎 3回<100>, ②刈込み開 始(発芽2ヵ月後)7~10 日毎5回<30>; 茎葉処理.	継	・処理時期, 処理濃度について.
〔万田発酵〕						
3. SGA-1 水溶	菌体抽出物	適用性 継 続	植調研, 東 日本G研, 大月CC, 鳥取園試. (4)	[(コウライシバ)生育促進] 9月中旬, 10月中旬, 3月 末, 4月末(4回処理); 10, 30, 50 g/a <100>; 茎葉処理.	継	・薬量と効果について.
〔雪印種苗〕		適用性 継 続	東日本G研, 大月CC, 中国G研, 西日本G研. (4)	[(ベントグラス)生育促進] 10月中旬, 11月中旬, 3月 中旬, 4月中旬(4回処理); 10, 30, 50 g/a <100>; 茎葉処理.		